自社の技術、EVのどこに使える？

中小企業の未来を、
EVの可能性と共に。

デジタルティアダウン事業

— 中小企業のEV・HEV・PHEV参入可能性を“見える化”する事業 —

参加企業募集

「EVに関心はあるが、自社技術の活用可能性がわからない。」

EVへの参入を検討している企業のためのプログラムです。Tesla Model 3やXiaomi YU7の分解データやTesla Model 3の分解部品を活用し、自社技術との接点や活用可能性を整理するとともに、専門家の助言を受けながら参入可能性を3つのステップで見える化します。

こんな企業におすすめ

- ✓ EV・HEV・PHEV・車載インバーター関連分野に参入したい
- ✓ 自社技術が電動車に使えるか知りたい
- ✓ 新規事業・技術開発のヒントを得たい

取り組み内容の 3 STEP

1 STEP 知る

分解データから最新EV技術を理解する

- Tesla Model 3とXiaomi YU7の分解データやメガサプライヤーによる走行性能比較結果の報告を通じて、EVの最新技術や部品構成、車両解析のノウハウを理解します。

2 STEP 確かめる

自社技術との接点を見つける

- TeslaModel3の分解部品の貸出や三洋貿易㈱の瑞浪展示場見学、名古屋大学による技術支援等を通じて、自社技術がどの部品や工程で活用できるかを整理します。

3 STEP 整理する

レポートにまとめる

- 調査・検討結果を基に、自社技術の活用可能性や今後の事業展開の方向性を整理し、レポートとしてまとめます。

事業で受けられる主な支援

01 車両分解調査データベース

Tesla Model 3＋Xiaomi YU7の分解データを閲覧できます。構造・材料・製造方法を確認し、自社技術との関連性を整理します。

【利用説明会
令和８年11月16日(月)】

02 名古屋大学による技術支援

電動化技術に関する専門的な助言を受けられます。Model 3とYU7の設計思想の違いや車載インバーター関連の技術動向を解説します。

【令和９年１月中旬】

03 メガサプライヤーによる走行性能の解説

Tesla Model 3およびXiaomi YU7の走行性能比較結果の解説を通じて、車両解析のノウハウを習得できます。

【令和９年１月中旬】

04 Tesla model 3 部品貸し出し

Tesla Model3の分解部品を貸与し、実物で社内検討を支援します。
構造理解・材料把握を進め、技術検討を具体化します。

【随時】

05 三洋貿易株式会社 瑞浪展示場 見学

国内外EV25台・13万点の分解部品を通じて構造・設計思想を立体的に理解できます。Model 3＋YU7の比較も可能です。

【令和８年12月16日(水)】

06 車載インバーターへの参入を目指して

車載インバーター構成部品に求められる性能や技術力について、参入に向けた取組みを検討します。

【令和８年12月以降】

募集概要

対象企業
群馬県内の中小・中堅自動車部品サプライヤー、または自動車分野への参入を目指す企業
（資本金3億円以下 または 従業員2,000名以下）

募集数
13社
参加人数
1社10名まで
（Iceberg利用可能人数）

実施期間
令和8年11月～令和9年2月
申込締切
令和8年11月6日（金）
※応募状況により、締切日を変更する場合があります。

参加費 無料

お問い合わせ先
公益財団法人群馬県産業支援機構　自動車サプライヤー支援センター
TEL：027-265-5015　E-mail：assc-gunma@g-inf.or.jp　担当：手島

お申し込みは
こちら